

# 岐阜県福祉人材総合支援センター

## 研修事業概要

令和7年度 事業計画

令和6年度 事業実施状況

令和7年3月

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

岐阜県福祉人材総合支援センター

## 目 次

1	岐阜県福祉人材総合支援センターの概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	令和7年度研修カリキュラム等概要・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3	令和6年度研修カリキュラム等実績概要・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4	令和6年度研修事業実施詳細・・・・・・・・・・・・・・・・	8
5	資料・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	(1) 受講者の概要と傾向（アンケート結果より）	
	(2) 受講者アンケート結果（抜粋）	
	(3) 岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程	

# 1 岐阜県福祉人材総合支援センターの概要

## (1) 沿革

平成 5年4月1日、岐阜県福祉人材センター設置

平成 9年4月1日、岐阜県福祉研修センター設置

平成21年4月1日、岐阜県福祉人材総合対策センターとして統合

平成30年4月1日、岐阜県福祉人材総合支援センターに名称変更

## (2) 名称

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

岐阜県福祉人材総合支援センター

## (3) 所在地

〒500-8385 岐阜市下奈良2丁目2番1号

岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 (直通)

FAX 058-276-2571

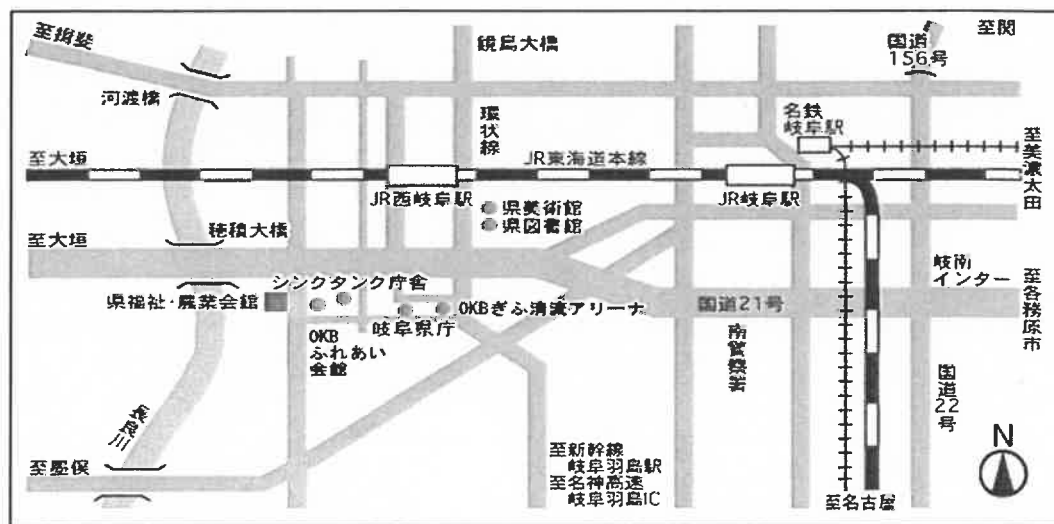
ホームページアドレス (研修情報)

<https://www.winc.or.jp>

## (4) 業務

- 福祉従事者の養成及び資質の向上のための研修の実施
- 研修方法の研究開発
- 研修事業に関する情報の収集、管理及び情報の発信

## (5) 案内図



### 【公共交通機関】

- 名鉄岐阜 (神田町通り) 1番のりば、JR岐阜5番のりばから、岐阜バス加納島線「OKBふれあい会館」行き (約25分) 終点下車徒歩約3分

## 2 令和7年度研修カリキュラム等概要

### (1) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場	目的
1	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈初任者・Zoom受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3年以内の福祉・ 介護職員 (保育所を除く)	80	7月15日(火) 7月16日(水) 事務局:福祉・農業会館	サービス提供者、チームの一員とし ての基本を習得するとともに、福祉 職員としてのキャリアパスの方向を 示唆する (無資格者には資格取得を推奨す る)
	30		7月23日(水) 7月24日(木) 不二羽島文化センター		
2	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈中堅職員・Zoom受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3～5年程度で管 理職を除く福祉・介護 職員 (保育所を除く)	80	7月29日(火) 7月30日(水) 事務局:福祉・農業会館	中堅職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、中堅 職員としてのキャリアアップの方向 を示唆する
	30		8月6日(水) 8月7日(木) 大垣市情報工房		
3	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈チームリーダー・ Zoom受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、主任・係 長・課長等の役職にあ る福祉・介護職員 (保育所を除く)	80	8月21日(木) 8月22日(金) 事務局:福祉・農業会館	チームリーダー等の役割を遂行する ための基本を習得するとともにチ ームリーダーとしてのキャリアアップ の方向を示唆する
	30		9月4日(木) 9月5日(金) 不二羽島文化センター		
4	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈管理職員コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、管理者ま たはそれらに準ずる役 職にある福祉・介護職 員 (保育所を除く)	30	9月18日(木) 9月19日(金) 不二羽島文化センター	管理職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、管理 職員としてのキャリアアップの方向 を示唆する

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。

### (2) 課題別研修

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場	目的
5	失敗しない 福祉職員マナー研修	経験年数概ね3年以 内の福祉施設・介護 サービス事業所に勤務 する職員	会場 40 Zoom 40	6月16日(月) テクノプラザ	社会人としての基本的な接遇マナー をはじめ、福祉や介護サービス提供 のための資質向上を図る
6	すぐに身に付く 介護職員記録研修	高齢者・障がい者(児) 施設・介護サービス事 業所等に勤務する経 験年数概ね3年以内 の介護職員	会場 40 Zoom 40	6月2日(月) テクノプラザ	介護記録の意義を再認識するととも に、記録作成のポイントなど、必要 な知識や技術を具体的に習得する
7	学んで実践 クレーム対応研修	福祉施設・介護サービ ス事業所等に勤務する 職員	100	9月1日(月)～ 10月15日(水) 【期間限定動画視聴】	クレームの予防、解決に向けた適切 な対応方法を学びながら、福祉施設 等事業者の資質の向上を図る
8	知って助かる リスクマネジメント研修	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する介 護職員、または管理・ 運営責任者等	会場 40 Zoom 50	7月4日(金) 不二羽島文化センター	福祉・介護現場における事故防止 への取り組みと事故発生時の対応 を学ぶ 特に、平成30年10月、県高齢福祉 課において「岐阜県介護保険施設 等における事故発生の防止及び発 生時の対応マニュアル」が作成され たことを踏まえ、職場に持ち帰ること も含め、リスク管理について学ぶ

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場	目的
9	職員間のよい人間関係の築き方研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	Zoom 70	7月14日(月) 完全オンライン	働く職員が広く心のコントロール手法を学ぶとともに、管理・リーダー職にとっては職場内の人間関係のトラブル解決の方策を見出し、離職防止に努めることを目標にする
10	身近なITを最大限活用 福祉業務効率化研修 【経営協コラボ研修】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	Zoom 50	11月28日(金) 完全オンライン	ITに関する知識を正しく理解し活用する能力(ITリテラシー)について学び、業務の効率化や生産性向上につなげることを目指す
11	介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座① (認知、感覚、運動等)	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員	会場 50 Zoom 40	9月12日(金) 不二羽島文化センター	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する
12	介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座② (循環、呼吸、消化等)	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員	会場 50 Zoom 40	10月10日(金) 大垣市情報工房	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する
13	災害時に役立つ 介護技術研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	会場 100	6月9日(月) 可児市福祉センター	介護職員の災害時における役割や対応を学ぶとともに、身近にあるものを利用した介護技術を学びながら、平時からの災害に対する心構えを習得する
14	みんながいいき 福祉の職場改善研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以上のリーダー・管理職クラスの職員	会場 40 Zoom 40	9月24日(水) 福祉・農業会館	福祉の職場において必要なリーダーシップや業務改善方法を学び、ワークライフバランスを実現する働きやすい職場づくりを目指す。また、人材育成のためのティーチングとコーチングの効率的・実践的なスキルと使い分けを学ぶ
15	心を整える セルフケア研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	Zoom 70	10月1日(水) 完全オンライン	近年メンタル不調など休職を余儀なくされる職員が増加する中、自分の心を守りストレスに対処していく方法を身につけて日々の業務を遂行していくことを目的とする
16	虐待にならない スピーチロック回避研修 (会場受講コース)	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	会場 60	6月26日(木) 可児市福祉センター	利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」をなるべく使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学び、虐待の予防につなげる
	Zoom 70		8月29日(金) 完全オンライン		
17	ワンチームで ターミナルケア研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護や看護の業務に従事する職員	会場 60	11月6日(木) ワークプラザ岐阜	終末期を迎える利用者等が安心して生活出来るよう、ターミナルケアに取り組むために必要な知識や技術を習得する
18	ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	会場 50	12月12日(金) テクノプラザ	「ナラティブ・アプローチ」の理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけ、支援につなげることを目標とする
19	福祉施設職員のための 対人援助技術研修	福祉施設・介護サービス事業所等の相談支援業務に従事する職員および本研修のテーマに関心がある方	会場 50	11月14日(金) 不二羽島文化センター	支援が必要な人の人となりを理解し寄り添いながらアセスメントを行う方法を、実際の事例をもとに検討の仕方を体験し身に付けることを目指す
	Zoom 50		10月23日(木) 完全オンライン		
20	自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修 (Zoom受講コース)	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	Zoom 50	10月23日(木) 完全オンライン	福祉・介護現場におけるカスタマーハラスメントについてどのように対処していけば良いのかを学ぶ
	会場 40		11月20日(木) 大垣市情報工房		

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場	目的
新 21	外国人のための わかりやすい介護技術研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する外国人介護職員と指導担当者	会場 20	9月29日(月) 福祉・農業会館	外国人人材が介護職としての姿勢や接遇、利用者や職員間におけるコミュニケーション、介護技術等の再確認などスキルを磨くことを目指す

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。

### (3) 指定研修

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場・受講方法	目的
22	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員フォローアップ研修	岐阜県に登録している調査員であって、県内の地域密着型サービス外部評価機関に所属する者	20	未定	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修修了者が、地域密着型サービス外部評価調査員として必要な知識や技術の更なる向上を図る
23	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修	地域密着型サービス外部評価機関に属し評価調査員として活動予定の者	30	未定	岐阜県地域密着型サービス外部評価における公平・公正な評価の実務を行う基本的知識や技術を有する評価調査員を養成する

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。

### (4) 受託研修

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場・受講方法	目的
24	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修 (高齢分野) (障がい分野) (児童分野)	福祉サービス第三者評価機関において評価調査者として活動予定の者	15	未定	岐阜県福祉サービス第三者評価事業の専門性及び公正・中立性を確保するため、評価業務に必要な知識、技術を習得する
25	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修 (高齢分野) (障がい分野) (児童分野)	福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修の修了者	20	未定	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修修了者が、適切に評価業務を遂行できるよう知識、技術の更なる向上を図る
新 26	高次脳機能障害支援養成研修 (基礎研修)	全ての障害福祉サービスの新人・若手職員等	50	未定	高次脳機能障害者の障害特性を理解し、日常的な支援での対応方法を習得する
新 27	高次脳機能障害支援養成研修 (実践研修)	サービス管理責任者、相談支援専門員などの高次脳機能障害者支援の経験者等	50	未定	多職種連携(チームアプローチ)の重要性を理解し、支援の短期的な方向性(個別支援計画等)を立てることができるようになることを目指す

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。

### 3 令和6年度研修カリキュラム等実績概要

#### (1) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

No.	研修名	対象者	定員 【受講者数】 【修了者数】	開催日 会場	目的
1	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈初任者・会場受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3年以内の福祉・ 介護職員	30 【40】 【40】	8月7日(水) 8月8日(木) 大垣市情報工房	サービス提供者、チームの一員とし ての基本を習得するとともに、福祉 職員としてのキャリアパスの方向を 示唆する (無資格者には資格取得を推奨す る)
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈初任者・Zoom受講コース〉	(保育所を除く)	80 【45】 【44】	7月4日(木) 7月5日(金) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	
2	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈中堅職員・会場受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3～5年程度で管 理職を除く福祉・介護 職員	30 【42】 【42】	8月22日(木) 8月23日(金) 大垣市情報工房	中堅職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、中堅 職員としてのキャリアアップの方向 を示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈中堅職員・Zoom受講コース〉	(保育所を除く)	80 【76】 【76】	7月25日(木) 7月26日(金) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	
3	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈チームリーダー・ 会場受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、主任・係 長・課長等の役職にあ る福祉・介護職員	30 【44】 【44】	9月4日(水) 9月5日(木) 不二羽島文化センター	チームリーダー等の役割を遂行する ための基本を習得するとともにチー ムリーダーとしてのキャリアアップの 方向を示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈チームリーダー・ Zoom受講コース〉	(保育所を除く)	80 【50】 【49】	9月19日(木) 9月20日(金) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	
4	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈管理職員コース〉	県内の社会福祉施設・市町 村社会福祉協議会に勤務 し、管理者またはそれらに準 ずる役職にある福祉・介護 職員 (保育所を除く)	30 【32】 【32】	9月12日(木) 9月13日(金) 大垣市情報工房	管理職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、管理 職員としてのキャリアアップの方向 を示唆する

#### (2) 課題別研修

No.	研修名	対象者	定員 (会場/Zoom) 【受講者数】 (会場/Zoom)	開催日 会場	目的
5	失敗しない 福祉職員マナー研修 [併用型]	経験年数概ね3年以 内の福祉施設・介護 サービス事業所に勤務 する職員	80(30/50) 【71(35/36)】	6月4日(火) テクノプラザ	社会人としての基本的な接遇マナー をはじめ、福祉や介護サービス提供 のための資質向上を図る
6	すぐに身に付く 介護職員記録研修 [併用型]	高齢者・障がい者(児) 施設・介護サービス事 業所等に勤務する経 験年数概ね3年以内 の介護職員	80(30/50) 【64(32/32)】	6月10日(月) 不二羽島文化センター	介護記録の意義を再認識するととも に、記録作成のポイントなど、必要 な知識や技術を具体的に習得する
7	学んで実践 クレーム対応研修 [併用型]	福祉施設・介護サービ ス事業所等に勤務する 職員	90(30/60) 【88(29/59)】	6月20日(木) テクノプラザ	クレームの予防、解決に向けた適切 な対応方法を学びながら、福祉施設 等事業者の資質の向上を図る
8	知って助かる リスクマネジメント研修 [動画視聴型]	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する介 護職員、または管理・ 運営責任者等	120 【109】	7月1日(月)～ 8月15日(木) 【期間限定動画視聴】	福祉・介護現場における事故防止 への取り組みと事故発生時の対応 を学ぶ 特に、平成30年10月、県高齢福祉 課において「岐阜県介護保険施設 等における事故発生の防止及び発 生時の対応マニュアル」が作成され たことを踏まえ、職場に持ち帰るこ とも含め、リスク管理について学ぶ

No.	研修名	対象者	定員 (会場/Zoom) 【受講者数 (会場/Zoom)】	開催日 会場	目的
9	職員間のよい人間関係の築き方研修 [オンライン型]	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	70 【65】	7月8日(月) 完全オンライン	働く職員が広く心のコントロール手法を学ぶとともに、管理・リーダー職にとっては職場内の人間関係のトラブル解決の方策を見出し、離職防止に努めることを目標にする
10	福祉施設のための広報・ブランディング研修 【経営協コラボ研修】 [併用型]	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する広報担当職員、事務長、施設長	80(30/50) 【39(18/21)】	7月18日(木) テクノプラザ	福祉施設の広報やブランディングについての考え方、情報発信を行う中で必要なルールの整備や運用方法等を学ぶ
11	介護職が知っておきたい医学知識基礎講座① (認知、感覚、運動等) [併用型]	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員	90(30/60) 【83(48/35)】	7月31日(水) 大垣市情報工房	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する
	介護職が知っておきたい医学知識基礎講座② (循環、呼吸、消化等) [併用型]	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員	80(30/50) 【88(50/38)】	9月27日(金) テクノプラザ	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する
12	災害時に役立つ介護技術研修 [会場型]	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	50 【95】	8月26日(月) 不二羽島文化センター	介護職員の災害時における役割や対応を学ぶとともに、身近にあるものを利用した介護技術を学びながら、平時からの災害に対する心構えを習得する
13	みんながいいき福祉の職場改善研修 [併用型]	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以上のリーダー・管理職クラスの職員	80(30/50) 【66(35/31)】	10月2日(水) 大垣市情報工房	福祉の職場において必要なリーダーシップや業務改善方法を学び、ワークライフバランスを実現する働きやすい職場づくりを目指す。また、人材育成のためのティーチングとコーチングの効率的・実践的なスキルと使い分けを学ぶ
14	心を整えるセルフケア研修 [オンライン型]	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	午前 50 【49】 午後 50 【36】	10月11日(金) 完全オンライン	近年メンタル不調など休職を余儀なくされる職員が増加する中、自分の心を守りストレスに対処していく方法を身につけて日々の業務を遂行していくことを目的とする
15	虐待にならないスピーチロック回避研修 (会場受講コース)	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	50 【61】	10月18日(金) 大垣市情報工房	利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」をなるべく使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学び、虐待の予防につなげる
	虐待にならないスピーチロック回避研修 (Zoom受講コース)	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	70 【76】	10月25日(金) 完全オンライン	利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」をなるべく使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学び、虐待の予防につなげる
16	ワンチームでターミナルケア研修 [併用型]	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護や看護の業務に従事する職員	80(30/50) 【57(21/36)】	11月13日(水) 大垣市情報工房	終末期を迎える利用者等が安心して生活出来るよう、ターミナルケアに取り組むために必要な知識や技術を習得する
17	ともに語り合って支えるナラティブ・アプローチ研修 [会場型]	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	50 【51】	11月22日(金) ワークプラザ岐阜	「ナラティブ・アプローチ」の理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけ、支援につなげることを目標とする



No.	研修名	対象者	定員 (会場/Zoom) 【受講者数 (会場/Zoom)】	開催日 会場	目的
18	元気な職場 メンタルヘルス研修 [併用型]	福祉施設・介護サービス事業所等の管理者 および人事・労務管理者等	80(30/50) 【45(19/26)】	11月27日(水) 大垣市情報工房	メンタルヘルス(心の健康)の基礎知識を学ぶとともに、心の健康促進と不調の予防への対応策を学ぶことにより、職場や組織におけるメンタルヘルスマネジメント力の向上を図る
19	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策研修 [併用型]	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	80(30/50) 【72(32/40)】	12月5日(木) 不二羽島文化センター	福祉・介護現場におけるカスタマーハラスメントについてどのように対処していけば良いのかを学ぶ

(3) 指定研修

No.	研修名	対象者	定員 【修了者数】	開催日 会場	目的
20	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員フォローアップ研修	岐阜県に登録している調査員であって、県内の地域密着型サービス外部評価機関に所属する者	30 【9】	8月3日(土) 福祉・農業会館	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修修了者が、地域密着型サービス外部評価調査員として必要な知識や技術の更なる向上を図る
21	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修	地域密着型サービス外部評価機関に属し評価調査員として活動予定の者	20 【14】	6月29日(土)・30日(日) ・7月28日(日) 福祉・農業会館	岐阜県地域密着型サービス外部評価における公平・公正な評価の実務を行う基本的知識や技術を有する評価調査員を養成する

(4) 受託研修

No.	研修名	対象者	定員 【修了者数】	開催日 会場	目的
22	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修 (高齢分野) (障がい分野) (児童分野)	福祉サービス第三者評価機関において評価調査者として活動予定の者	15 【16】	令和6年10月24日 11月7・8・12・28・29日 12月5・6・19日 令和7年1月14・17・24日 福祉・農業会館	岐阜県福祉サービス第三者評価事業の専門性及び公正・中立性を確保するため、評価業務に必要な知識、技術を習得する
23	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修 (高齢分野) (障がい分野) (児童分野)	福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修の修了者	20 【24】	令和7年1月31日(金) 福祉・農業会館	「岐阜県福祉サービス第三者評価事業」評価調査者養成研修修了者が、適切に評価業務を遂行できるよう知識、技術の更なる向上を図る

## 4 令和6年度研修事業実施詳細

### (1) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

#### 1 初任者コース

目的	サービス提供者、チームの一員としての基本を習得するとともに、福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する(無資格者には資格取得を推奨する)		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3年以内の福祉・介護職員(保育所を除く)		
実施期日	8月7日、8日	会場	大垣市情報工房
定員	30人	受講者	40人 (修了者 40人)
実施期日	7月4日、5日	会場	完全オンライン型
定員	80人	受講者	45人 (修了者 44人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ~ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ~ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ~ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ~ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ~ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ~ 16:40	修了証書交付(会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送)		
	講師 社会福祉法人岐阜県福祉事業団 岐阜県立サニーヒルズみずなみ 施設長 榑田 龍宏 氏 伏屋社会保険労務士事務所 株式会社中部人材育成センター 社会保険労務士 平下 和代 氏 社会福祉法人舟伏 工房はばたき サービス管理責任者 所長 下川 齊晴 氏		

#### 2 中堅職員コース

目的	中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得するとともに、中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3~5年程度で管理職を除く福祉・介護職員(保育所を除く)		
実施期日	8月22日、23日	会場	大垣市情報工房
定員	30人	受講者	42人 (修了者 42人)
実施期日	7月25日、26日	会場	完全オンライン型
定員	80人	受講者	76人 (修了者 76人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ~ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ~ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ~ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ~ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ~ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ~ 16:40	修了証書交付(会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送)		
	講師 社会福祉法人岐阜老人ホーム 理事長 林 武 氏 社会福祉法人井ノ口会 法人事務局長 河合 誠 氏 伏屋社会保険労務士事務所 株式会社中部人材育成センター 社会保険労務士 加藤 大輝 氏 社会福祉法人舟伏 顧問/清流障がい者就業・生活支援センターふなぶせ 所長 森 敏幸 氏 社会福祉法人岐阜県福祉事業団 岐阜県立みどり荘 荘長 坂井 友紀 氏		

### 3 チームリーダーコース

目 的	チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得するとともにチームリーダーとしてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、主任・係長・課長等の役職にある福祉・介護職員（保育所を除く）		
実施期日	9月4日、5日	会 場	不二羽島文化センター
定 員	30人	受講者	44人 (修了者 44人)
実施期日	9月19日、20日	会 場	完全オンライン型
定 員	80人	受講者	50人 (修了者 49人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ~ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ~ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ~ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ~ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ~ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ~ 16:40	修了証書交付(会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送)		
	講師 社会福祉法人いぶき福祉会 社会福祉法人豊寿会 サンライフ彦坂		
	専務理事	北川 雄史 氏	
	施設長	瀬 藤 正浩 氏	

### 4 管理職員コース

目 的	管理職員としての役割を遂行するための基本を習得するとともに、管理職員としてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、管理者またはそれらに準ずる役職にある福祉・介護職員（保育所を除く）		
実施期日	9月12日、13日	会 場	大垣市情報工房
定 員	30人	受講者	32人 (修了者 32人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ~ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ~ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ~ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ~ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ~ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ~ 16:40	修了証書交付		
	講師 中部学院大学 元岐阜県福祉人材総合支援センター所長		
	名誉教授	後藤 真澄 氏	
		堀江 誠 氏	

## (2) 課題別研修

### 5 失敗しない 福祉職員マナー研修

目的	社会人としての基本的な接遇マナーをはじめ、福祉や介護サービス提供のための資質向上を図る		
対象者	経験年数概ね3年以内の福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	6月4日	会場	テクノプラザ
定員	80人	受講者	71人(会場受講 35人 Zoom受講 36人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:30	講義・演習「介護の仕事に必要な背景と基礎知識」 「考えてみよう！～利用者の立場になる尊厳と自立支援～」		
12:30 ~ 13:30	昼食休憩		
13:30 ~ 15:50	講義・演習「介護職の役割と介護保険制度を学ぶ」「不適切ケアから学ぶ接遇・マナー」 「よくある事例から」		
15:50 ~ 16:00	まとめ・質疑応答		
講師 天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社 代表取締役 榊原 宏昌 氏			

### 6 すぐに身に付く 介護職員記録研修

目的	介護記録の意義を再認識するとともに、記録作成のポイントなど、必要な知識や技術を具体的に習得する		
対象者	高齢者・障がい者(児)施設・介護サービス事業所等に勤務する経験年数概ね3年以内の介護職員		
実施期日	6月10日	会場	不二羽島文化センター
定員	80人	受講者	64人(会場受講 32人 Zoom受講 32人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
10:10 ~ 10:15	開会・オリエンテーション		
10:15 ~ 12:00	講義「介護現場における記録の意味」 ①介護記録の基礎知識 ②介護記録の必要性と重要度の理解 ③介護報酬改定における確認		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 15:30	講義・演習「記録の作成と注意点」 ①記録項目の確認 ②項目の点検(書き方、注意点)と改善点を考える		
15:30 ~ 15:50	まとめ・質疑応答		
講師 株式会社ねこの手 代表取締役 伊藤 亜記 氏			

### 7 学んで実践 クレーム対応研修

目的	クレームの予防、解決に向けた適切な対応方法を学びながら、福祉施設等事業者の資質の向上を図る		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所等に勤務する職員		
実施期日	6月20日	会場	テクノプラザ
定員	90人	受講者	88人(会場受講 29人 Zoom受講 59人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	講義1「クレーム対応担当者としての心構え」 ディスカッション現状分析「どのようなクレームが多いか」「原因は何か」 講義2「クレーム対応の基本」		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 15:30	講義演習3「対応の決め手は『どのように聞くか』」 講義演習4「予防の決め手は『どのように伝えたか』」 演習「事例検討&ロールプレイング」 講義演習5「組織での取り組み方」		
講師 株式会社ツクイスタッフ 専任講師 喜山 志津香 氏			

## 8 知って助かる リスクマネジメント研修

目的	福祉・介護現場における事故防止への取り組みと事故発生時の対応を学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護職員、または管理・運営責任者等		
実施期日	7月1日～8月15日	会場	動画視聴
定員	120人	受講者	109人
研 修 内 容			
テーマ	内容		配信時間
高齢者施設のリスクマネジメント -2部構成-	リスクマネジメントの基礎知識、事故防止の具体策、事故発生時の対応等		約30～40分
虐待防止職員研修 施設で取り組む虐待事故の防止対策	虐待事故の原因分析、虐待事故防止の具体策等		約60分
介護事故の原因分析と再発防止策検討 一事故が起きたら事故カンファレンス	原因分析の方法、再発防止策の検討方法、事故カンファレンスの演習等		約50分
講師 株式会社安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏			

## 9 職員間のよい人間関係の築き方研修

目的	働く職員が広く心のコントロール手法を学ぶとともに、管理・リーダー職にとっては職場内の人間関係のトラブル解決の方策を見出し、離職防止に努めることを目標にする		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	7月8日	会場	完全オンライン型
定員	70人	受講者	65人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:50 ～ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 12:00	講義「どうすれば信頼と希望と安心を職場にもたらず職員になれるか 支え合う関係をつくるために取り組むべきこと」		
12:00 ～ 13:00	昼食休憩		
13:00 ～ 15:00	演習「よりよい人間関係の構築に向けて」		
講師 日本女子大学 人間社会学部 教授 久田 則夫 氏			

## 10 福祉施設のための 広報・ブランディング研修【経営協コラボ研修】

目的	福祉施設の広報やブランディングについての考え方、情報発信を行う中で必要なルールの整備や運用方法等を学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する広報担当職員、事務長、施設長		
実施期日	7月18日	会場	テクノプラザ
定員	80人	受講者	39人(会場受講 18人 Zoom受講 21人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ～ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 11:30	講義【採用活動におけるPR力の強化とオンライン活用】 ・採用ブランディングについて ・ミスマッチを防ぐための採用ターゲットの設定 ・「職場の魅力」の見つけ方と伝え方 ・効果的・効率的なPR手法と対応方法 ・採用後の人材定着に向けてのフォロー		
11:30 ～ 12:00	個人ワーク【ターゲットに即した自法人のPR内容(求人原稿)を考える】		
12:00 ～ 13:00	昼食休憩		
13:00 ～ 14:00	グループワーク【ターゲットに即した自法人のPR内容(求人原稿)を考える】		
14:00 ～ 15:00	事例発表① 社会福祉法人福寿園 理事長 古田 周作 氏 事例発表② 社会福祉法人いぶき福祉会 専務理事 北川 雄史 氏		
15:00 ～ 15:20	解説・質疑応答		
15:20 ～ 15:30	岐阜県経営協のご案内・閉会		
講師 株式会社リクルート HELPMAN JAPANグループ エキスパートエバンジェリスト 坂本 宗庸 氏			

### 11 介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座

目的	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する		
対象者	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員		
実施期日	①<認知、感覚、運動等> 7月31日 ②<循環、呼吸、消化等> 9月27日	会場	大垣市情報工房 テクノプラザ
定員	90人 80人	受講者	83人(会場受講 48人 Zoom受講 35人) 88人(会場受講 50人 Zoom受講 38人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
	①<認知、感覚、運動等>	②<循環、呼吸、消化等>	
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション	開会・オリエンテーション	
10:00 ~ 12:00	講義「精神・こころ(認知・言語・気分)」	講義「心肺機能(循環・呼吸)」	
12:00 ~ 13:00	昼食休憩	昼食休憩	
13:00 ~ 16:00	講義「運動機能(神経・筋肉・骨・関節)」 「感覚機能(皮膚・視覚・聴覚・ 平衡感覚・味覚・嗅覚)」	講義「消化機能(上部消化管)」 「排泄機能(泌尿器・下部消化管)」	
	講師 日本福祉大学中央福祉専門学校 介護福祉士科専任教員 学科長 板部 美紀子 氏		

### 12 災害時に役立つ介護技術研修

目的	介護職員の災害時における役割や対応を学ぶとともに、身近にあるものを利用した介護技術を学びながら、平時からの災害に対する心構えを習得する		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	8月26日	会場	不二羽島文化センター
定員	50人	受講者	95人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 11:00	講義「災害基礎知識」		
11:10 ~ 11:45	演習「ライフラインが停止した場合の対応」		
11:45 ~ 12:30	講義「災害場面に応じた対応」		
12:30 ~ 13:30	昼食休憩		
13:30 ~ 13:40	「アルファ米試食」		
13:40 ~ 14:20	講義「災害場面に応じた対応」続き		
14:25 ~ 15:50	演習「勤務中に発生した地震への対応」		
16:00 ~ 16:30	演習「災害時の生活支援技術」		
	講師 中部学院大学短期大学部 社会福祉学科 教授 高野 晃伸 氏		

### 13 みんながいきいき 福祉の職場改善研修

目的	福祉の職場において必要なリーダーシップや業務改善方法を学び、ワークライフバランスを実現する働きやすい職場づくりを目指す。また、人材育成のためのティーチングとコーチングの効率的・実践的なスキルと使い分けを学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以上のリーダー・管理職クラスの職員		
実施期日	10月2日	会場	大垣市情報工房
定員	80人	受講者	66人(会場受講 35人 Zoom受講 31人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:50 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	演習・講義「福祉の職場に求められるリーダーシップとは？」「働きやすい仕組みづくり」		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 16:00	演習・講義「ティーチング・コーチングとは？」		
	講師 天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社 代表取締役 榊原 宏昌 氏		

#### 14 心を整える セルフケア研修

目 的	近年メンタル不調など休職を余儀なくされる職員が増加する中、自分の心を守りストレスに対処していく方法を身につけて日々の業務を遂行していくことを目的とする		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	10月11日	会 場	完全オンライン型
定 員	午前の部 50人 午後の部 50人	受講者	午前の部 49人 午後の部 36人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00 10:00 ~ 12:00	<b>【午前の部】</b> 開会・オリエンテーション 講義1「メンタル不調を防ぐストレスの基礎知識」 講義2「ストレス対処力を上げるには」 講義3・演習「実践！リラクゼーション」		
12:55 ~ 13:00 13:00 ~ 15:00	<b>【午後の部】</b> 開会・オリエンテーション 講義1「メンタル不調を防ぐストレスの基礎知識」 講義2「ストレス対処力を上げるには」 講義3・演習「実践！リラクゼーション」		
	講師 こころの共育研究所 代表 庄司 順子 氏		

#### 15 虐待にならない スピーチロック回避研修

目 的	利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」をなるべく使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学び、虐待の予防につなげる		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	10月18日	会 場	大垣市情報工房
定 員	50人	受講者	61人
実施期日	10月25日	会 場	完全オンライン型
定 員	70人	受講者	76人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00 10:00 ~ 12:00	開会・オリエンテーション 〈職場環境とスピーチロックの関係性〉 ・高齢者虐待と児童虐待のデータから考える ・スピーチロックとは何か？ ・スピーチロック概要と背景 ・言葉の洗い出しワーク(状況カードの記入) ※放送禁止用語紹介 ・スピーチロックの言葉 ・虐待になり得る言葉		
12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 13:40	昼食休憩 〈原因分析〉 ・スピーチロック対処ポイントと言葉の言い換え ・真の原因はヒューマンエラー ・ヒューマンエラーの種類 ・起こり得る4つの要因 自己チェックシート ・スピーチロック防止 4つの視点 ・エラーブープ		
13:40 ~ 15:20	〈スピーチロック防止対策〉 ・表現方法を習得(言語表現と非言語表現) ・共感を得る言葉の使い方(言い換え、置き換え、選択の方法) ・回避をするためには未然防止 ・施設や事業所内で実施する取り組み方		
15:20 ~ 15:30	質疑応答		
	講師 株式会社はあもにい 代表取締役 大野 晴己 氏		

### 16 ワンチームでターミナルケア研修

目的	終末期を迎える利用者等が安心して生活出来るよう、ターミナルケアに取り組むために必要な知識や技術を習得する		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護や看護の業務に従事する職員		
実施期日	11月13日	会場	大垣市情報工房
定員	80人	受講者	57人(会場受講 21人 Zoom受講 36人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 10:45	<理論編> 講義1「終末期のケアの概念を理解する」 講義2「日本の終末期のケアの現状について知る」 講義3「今後の終末期ケアの方向」		
10:55 ~ 11:45	<実践編> 講義4「多職種連携による質の高い終末期ケアへ」 講義5「地域で支える本人や家族が満足する質の高い終末期ケア」		
11:45 ~ 12:00	事例紹介「在宅ケア」「施設ケア」		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 15:00	演習「居宅サービス計画書の作成」と発表		
15:00 ~ 15:25	動画視聴		
15:25 ~ 16:00	講義「居宅サービス計画書」作成例の解説		
	講師 中部学院大学 名誉教授(非常勤) 後藤 真澄 氏 ◇在宅ケア 株式会社にしむすび 代表取締役 渡辺 暁典 氏 ◇施設ケア 社会福祉法人元気寿会 特別養護老人ホーム葉栗の郷 生活相談員 福島 知諒 氏		

### 17 とともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修

目的	「ナラティブ・アプローチ」の理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけ、支援につなげることを目標とする		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	11月22日	会場	ワークプラザ岐阜
定員	50人	受講者	51人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:30	講義・演習「ナラティブ・アプローチの意味と効果について」		
12:30 ~ 13:30	昼食休憩		
13:30 ~ 16:00	講義・演習「ナラティブ・アプローチの実践について」		
	講師 駒澤大学 文学部 社会学科 社会福祉学専攻 教授 荒井 浩道 氏		



### 18 元気な職場 メンタルヘルス研修

目的	メンタルヘルス(心の健康)の基礎知識を学ぶとともに、心の健康促進と不調の予防への対応策を学ぶことにより、職場や組織におけるメンタルヘルスマネジメント力の向上を図る		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所等の管理者および人事・労務管理者等		
実施期日	11月27日	会場	大垣市情報工房
定員	80人	受講者	45人(会場受講 19人 Zoom受講 26人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00 10:00 ~ 12:00	開会・オリエンテーション 講義【ラインケア知識編】 「介護職場のメンタルヘルスに関する現状」 「労務管理に必要な法的知識」 職場の安全配慮義務 精神障害の労災 認定基準のポイント 職場のハラスメント防止義務化への対応 適切な指導とは ハラスメントとの違いを理解する		
12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 16:00	昼食休憩 講義及びグループワーク【ラインケア実践編】 「職場で取り組むラインケアの重要性と方法」 部下の変化に早く気づき、適切に対応する 上司と部下 コミュニケーションスキルの向上で働きやすい職場へ 「メンタル不調者への実務的対応」 不調者の把握から職場復帰まで  講師 人事労務コンサルティングOffice∞IDEA 代表 上柳 聡美 氏		

### 19 自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修

目的	福祉・介護現場におけるカスタマーハラスメントについてどのように対処していけば良いのかを学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	12月5日	会場	不二羽島文化センター
定員	80人	受講者	72人(会場受講 32人 Zoom受講 40人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00 10:00 ~ 12:00 12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 16:00	開会・オリエンテーション 講義・演習「福祉現場における利用者・家族等からの暴力・ハラスメント対策」 昼食休憩 講義・演習「すぐに実践できる！利用者・家族等からの暴力・ハラスメントへの対応」  講師 関西医科大学 看護学部 看護学科 准教授 矢山 壮 氏		

### (3) 指定研修

### 20 岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員フォローアップ研修

目的	地域密着型サービスにかかる外部評価のねらいや方法について理解を深め、第三者の立場から公平・公正に評価の実務を行うための知識及び技術の向上を図る		
対象者	外部評価を実施する評価機関に所属するとともに、現に評価調査員として従事している者であって、所属する評価機関から推薦を受けられる者		
実施期日	8月3日	会場	岐阜県福祉・農業会館
定員	30人	修了者	9人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
10:00 ~ 10:30 10:30 ~ 12:00 12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 15:00 15:00 ~ 16:00 16:00 ~ 16:30	講義「介護保険法の改正について(GH関連)」 講義・個人演習「外部評価の課題整理Ⅰ」 昼食・休憩 講義・個人演習「外部評価の課題整理Ⅱ」 講義「評価調査員の力量向上に向けて」 研修のまとめ  講師 株式会社中部評価センター 代表取締役 長谷部 一夫 氏 有限会社TMCサポート 代表取締役 田中 雅史 氏		

## 21 岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修

目的	地域密着型サービスにかかる外部評価のねらいを正しく理解し、第三者の立場から公平・公正に評価の実務を行うため、必要な基本的視点、知識及び技術を有する評価調査員を養成する		
対象者	地域密着型サービス外部評価機関に属し、評価調査員として活動予定のもの		
実施期日	6月29日	会場	岐阜県福祉・農業会館
	6月30日		
	7月28日		
定員	20人	修了者	14人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:30 ~ 12:30 13:30 ~ 16:30	<p>【1日目】6月29日 「認知症対応型共同生活介護の基本理解」 「高齢者が地域で暮らし続けるための介護の理解」</p> <p style="text-align: right;">講師 株式会社中部評価センター 代表取締役 長谷部 一夫 氏 NPO法人岐阜後見センター 理事長 成瀬 康弘 氏</p>		
9:30 ~ 11:30 12:30 ~ 16:30	<p>【2日目】6月30日 「サービス評価の必要性と目的」 「サービス評価の流れと手続き」</p> <p style="text-align: right;">講師 NPO法人ぎふ福祉サービス利用者センターぴーすけっと 副理事長 坪内 啓子 氏</p>		
10:00 ~ 15:30 10:00 ~ 13:00 (7月17日)	<p>【3日目】7月4日、7月8日、7月11日、7月12日、7月16日、7月17日、7月18日 訪問調査実習</p>		
9:30 ~ 16:00 16:00 ~ 16:30 (昼食・休憩1時間含む)	<p>【4日目】7月28日 「実習を踏まえた調査方法、項目の理解」 「研修のまとめ」</p> <p style="text-align: right;">講師 株式会社中部評価センター 代表取締役 長谷部 一夫 氏 有限会社TMCサポート 代表取締役 田中 雅史 氏</p>		

## (4) 受託研修

## 22 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修

目的	岐阜県福祉サービス第三者評価事業の専門性及び公正・中立性を確保するため、評価業務に必要な知識、技術を習得する		
対象者	福祉サービス第三者評価機関から推薦された評価調査者としての活動予定者で、「岐阜県福祉サービス第三者評価機関認定証実施要領」の評価調査者資格要件適用者		
実施期日	講義・演習・施設実習(訪問調査) 1日目 10月24日(全分野共通) 2日目 11月 8日(高齢分野) 11月12日(障がい分野) 11月 7日(児童分野) 3日目 11月29日(高齢分野) 11月28日(障がい分野) 11月 7日(児童分野) 4日目 12月 6日(高齢分野) 12月19日(障がい分野) 1月14日(障がい分野) 11月28日(児童分野) 5日目 1月17日(高齢分野) 1月24日(障がい分野) 12月 5日(児童分野)	会場	講義・演習 岐阜県福祉・農業会館  施設実習(訪問調査) 優・悠・邑和合 ひまわりの丘 あいそら羽島 うれしの東保育園
定員	15人	修了者	16人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:15 ~ 9:30	【1日目】10月24日(全分野共通) 開会・オリエンテーション		
9:30 ~ 10:30	講義「第三者評価の全体像」 講師 岐阜県健康福祉部地域福祉課 主事 新城 愛優 氏		
10:40 ~ 11:40	講義「第三者評価の理念と基本的な考え方」 講師 一宮研伸大学 講師 馬場 美穂 氏		
12:30 ~ 13:30	講義「評価調査者の役割と倫理」 講師 NPO法人旅人とたいようの会 副理事長 岡田 正昭 氏		
13:40 ~ 17:30	講義「第三者評価基準の理解と判断のポイント」 講師 NPO法人旅人とたいようの会 副理事長 岡田 正昭 氏 岐阜県精神保健福祉協会 事務局長 河田 道敏 氏		
13:30 ~ 16:00	【2日目】11月8日(高齢分野)・11月12日(障がい分野)・11月7日(児童分野) 講義「第三者評価基準の理解と判断のポイント」 講師 一宮研伸大学 講師 馬場 美穂 氏 NPO法人ぎふ福祉サービス利用者センターぴーすけっと 太田 ひとみ 氏 元岐阜県社会福祉事業団職員 中村 鈴彦 氏 児童心理療育施設桜学館 施設長 児玉 俊郎 氏		
9:30 ~ 12:30 (児童分野)	【3日目】11月29日(高齢分野)・11月28日(障がい分野)・11月7日(児童分野) 演習「書面(事前)審査の着眼点、訪問調査の着眼点、訪問調査についての打ち合わせ」 レポート作成		
13:00 ~ 16:00 (高齢・障がい分野)	講師 一宮研伸大学 講師 馬場 美穂 氏 NPO法人岐阜後見センター 理事長 成瀬 康弘 氏 NPO法人旅人とたいようの会 副理事長 岡田 正昭 氏		
9:30 ~ 15:30	【4日目】12月6日(高齢分野)・12月19日・1月14日(障がい分野)・11月28日(児童分野) 施設実習(施設訪問調査)「優・悠・邑和合」 講師 一宮研伸大学 講師 馬場 美穂 氏 施設実習(施設訪問調査)「ひまわりの丘」「あいそら羽島」 講師 NPO法人岐阜後見センター 理事長 成瀬 康弘 氏 施設実習(施設訪問調査)「うれしの東保育園」 講師 NPO法人ぎふ福祉サービス利用者センターぴーすけっと 副理事長 坪内 啓子 氏 NPO法人旅人とたいようの会 副理事長 岡田 正昭 氏		
13:30 ~ 16:00	【5日目】1月17日(高齢分野)・1月24日(障がい分野)・12月5日(児童分野) 演習「評価結果の作成、事業者との協議、まとめ」 講師 一宮研伸大学 講師 馬場 美穂 氏 NPO法人ぎふ福祉サービス利用者センターぴーすけっと 太田 ひとみ 氏 NPO法人岐阜後見センター 理事長 成瀬 康弘 氏 NPO法人旅人とたいようの会 副理事長 岡田 正昭 氏		

### 23 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修

目的	「岐阜県福祉サービス第三者評価事業」評価調査者養成研修修了者が、適切に評価業務を遂行できるよう知識、技術の更なる向上を図る		
対象者	前年度までに「岐阜県福祉サービス第三者評価事業」評価調査者養成研修または継続研修を修了し、有効期間内の修了証書を所持する者		
実施期日	1月31日	会場	岐阜県福祉・農業会館
定員	20人	修了者	24人
内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
10:00 ~ 10:10	開会・オリエンテーション		
10:10 ~ 10:40	講義Ⅰ「第三者評価の実施状況と課題」 講師 岐阜県健康福祉部 地域福祉課 新城 愛優 氏		
10:40 ~ 11:10	講義Ⅱ「制度の動向」 講師 岐阜県健康福祉部 障害福祉課 事業所指導係 課長補佐兼係長 若原 豊 氏		
11:10 ~ 12:00	講義Ⅲ「第三者評価機関に期待される役割と取組み」 講師 養成等研修講師 馬場 美穂 氏		
13:00 ~ 16:00	講義・演習「評価項目の理解と評価調査者の役割」 講師 養成等研修講師 <高齢>馬場 美穂 氏 <障がい>河田 道敏 氏 <児童>児玉 俊郎 氏		

## 5 資 料

### (1) 受講者の概要と傾向（アンケート結果より）

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程  
課題別研修

### (2) 受講者アンケート結果（抜粋）

失敗しない 福祉職員マナー研修  
すぐに身に付く 介護職員記録研修  
学んで実践 クレーム対応研修  
知って助かる リスクマネジメント研修  
職員間のよい人間関係の築き方研修  
福祉施設のための 広報・ブランディング研修  
介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座  
災害時に役立つ介護技術研修  
みんながいきいき 福祉の職場改善研修  
心を整える セルフケア研修  
虐待にならない スピーチロック回避研修  
ワンチームで ターミナルケア研修  
ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修  
元気な職場 メンタルヘルス研修  
自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修

### (3) 岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程

(1)受講者の概要と傾向(アンケート結果より)

**福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程**

1 受講対象者・受講者数

研修名	初任者コース		中堅職員コース		チームリーダーコース		管理職員コース	総数
	会場	Zoom	会場	Zoom	会場	Zoom	会場のみ	
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3年以内の福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3～5年程度で管理職を除く福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、主任・係長・課長等の役職にある福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、管理者またはそれらに準ずる役職にある福祉・介護職員	
受講者	40	45	42	76	44	50	32	329
アンケート回収数	38	39	42	65	41	43	29	297
回収率	95%	87%	100%	86%	93%	86%	91%	90.3%

2 受講者の所属先分野(複数回答) ※( )内の数字はR5のデータ

分野	研修	全体	初任者コース	中堅職員コース	チームリーダーコース	管理職員コース
高齢者分野		47.8% (45.1%)	46.5% (46.0%)	47.3% (44.1%)	55.8% (48.2%)	41.4% (42.3%)
障がい者(児)分野		36.8% (35.4%)	38.4% (30.0%)	34.8% (37.3%)	36.0% (39.8%)	37.9% (34.6%)
児童・女性等分野		2.9% (2.6%)	4.7% (2.0%)	3.6% (4.9%)	0.0% (3.6%)	3.4% (0.0%)
社会福祉協議会		10.4% (15.0%)	8.1% (20.0%)	12.5% (10.8%)	7.0% (6.0%)	13.8% (23.1%)
その他		2.2% (1.3%)	2.3% (1.0%)	1.8% (2.9%)	1.2% (1.2%)	3.4% (0.0%)
回答なし		0.0% (0.6%)	0.0% (1.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (1.2%)	0.0% (0.0%)

3 福祉・介護の仕事に従事している期間(現在の勤務先以外での期間を含む) ※( )内の数字はR5のデータ

期間	研修	初任者コース	中堅職員コース	チームリーダーコース	管理職員コース
1年未満		29.9% (31.9%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	3.4% (4.3%)
1年以上2年未満		24.7% (23.1%)	0.9% (1.1%)	0.0% (1.2%)	0.0% (0.0%)
2年以上5年未満		27.3% (28.6%)	22.4% (15.8%)	1.2% (1.2%)	3.4% (4.3%)
5年以上10年未満		13.0% (6.6%)	44.9% (43.2%)	15.5% (19.8%)	3.4% (13.0%)
10年以上15年未満		2.6% (5.5%)	21.5% (25.3%)	29.8% (37.0%)	13.8% (26.1%)
15年以上		2.6% (2.2%)	10.3% (14.7%)	53.6% (39.5%)	75.9% (52.2%)
回答なし		0.0% (2.2%)	0.0% (0.0%)	0.0% (1.2%)	0.0% (0.0%)

受講者の所属と従事期間の傾向

◇所属先分野の初任者コースの傾向をみると、昨年度は社会福祉協議会から20%の受講があったが、本年度は8%にとどまっている。その影響か、障がい者(児)分野が38.4%と18%増加している。

◇中堅職員コースは昨年度とほぼ同様な傾向であったが、チームリーダーコースでは高齢分野からの受講が5割を超えた。

◇従事期間ではチームリーダーコース、管理職員コースとも15年以上の従事者層が5割以上を占めた。

4 受講者が有する福祉・介護の資格(複数回答) ※( )内の数字はR5のデータ

資格	研修		初任者コース		中堅職員コース		チームリーダーコース		管理職員コース	
社会福祉士	9.1%	(5.2%)	9.4%	(8.1%)	7.7%	(11.4%)	9.1%	(12.8%)		
介護福祉士	31.8%	(23.3%)	35.0%	(40.5%)	39.4%	(34.9%)	34.5%	(25.5%)		
介護支援専門員	0.0%	(3.4%)	4.4%	(6.1%)	7.7%	(7.4%)	12.7%	(21.3%)		
実務者研修	6.8%	( - )	2.5%	( - )	3.9%	( - )	0.0%	( - )		
介護職員初任者研修	14.8%	(19.0%)	15.6%	(15.5%)	15.5%	(13.4%)	7.3%	(14.9%)		
社会福祉主事任用資格	4.5%	(9.5%)	8.8%	(6.8%)	11.6%	(10.7%)	16.4%	(12.8%)		
理学療法士・作業療法士等	0.0%	(0.0%)	1.3%	(0.7%)	0.6%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)		
児童指導員任用資格	1.1%	(1.7%)	0.6%	(2.7%)	1.9%	(2.7%)	3.6%	(0.0%)		
看護師・准看護師・保健師	0.0%	(2.6%)	2.5%	(2.7%)	1.3%	(2.7%)	0.0%	(2.1%)		
その他	15.9%	(9.5%)	11.3%	(11.5%)	9.0%	(14.1%)	12.7%	(8.5%)		
資格を取得していない	15.9%	(24.1%)	8.8%	(4.7%)	1.3%	(2.0%)	3.6%	(2.1%)		
回答なし	0.0%	(1.7%)	0.0%	(0.7%)	0.0%	(0.7%)	0.0%	(0.0%)		

受講者が有する資格の傾向

◇その他に回答した資格としては、保育士・児童発達支援管理責任者・精神保健福祉士・相談支援専門員・管理栄養士・公認心理士・各種教員免許等があった。

◇初任者コースで介護福祉士の資格があると回答した割合が、昨年度より8.5%増加した。

5 研修内容の評価(受講者アンケートで「とても有益」と「有益」だったカリキュラムを掲載)

コース名	初任者コース		中堅職員コース	
	会場	Zoom	会場	Zoom
受講形式				
基軸科目	97.4%	92.3%	92.9%	95.4%
基礎科目	97.4%	92.3%	97.6%	96.9%
重点科目	100.0%	89.7%	92.9%	96.9%
啓発科目	97.4%	89.7%	95.2%	100.0%
行動指針	100.0%	92.3%	95.2%	95.4%
キャリアデザイン	97.4%	89.7%	97.6%	98.5%

コース名	チームリーダーコース		管理職員コース
	会場	Zoom	会場
受講形式			
基軸科目	95.1%	97.7%	96.6%
基礎科目	95.1%	93.0%	93.1%
重点科目	95.1%	90.7%	93.1%
啓発科目	97.6%	90.7%	93.1%
行動指針	92.7%	97.7%	89.7%
キャリアデザイン	90.2%	97.7%	86.2%

◇会場受講とZoom受講を比べると、初任者コースでは会場受講コースのほうがZoom受講コースより高評価となっている。中堅職員コースとチームリーダーコースでは逆にZoom受講コースのほうが会場受講コースより高評価となった。

◇管理職員コースでは、第5・6セッションの満足度が他セッションよりも低い結果となった。

課題別研修

1 受講対象者・受講者数

研修名	失敗しない 福祉職員 マナー研修	すぐに身に付く 介護職員 記録研修	学んで実践 クレーム対応研修	知って助かる リスクマネジメント 研修	職員間のよい 人間関係の築き方 研修	福祉施設のための 広報・ブランディング 研修 【経営協コラボ研修】
対象者	経験年数概ね 3年以内の福 祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	高齢者・障がい 者(児)施設・介 護サービス事 業所等に勤務 する経験年数 概ね3年以内 の介護職員	福祉施設・介護 サービス事業 所等に勤務す る職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 介護職員、また は管理・運営責 任者等	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	福祉施設・介護 サービス事業所 に勤務する広報 担当職員、事務 長、施設長
受講者	71	64	88	109	65	39
アンケート回収数	64	57	76	42	53	33
受講方法(人数)	会場(35)・Zoom(36)	会場(32)・Zoom(32)	会場(29)・Zoom(59)	動画視聴(109)	Zoom(65)	会場(18)・Zoom(21)

研修名	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座①	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座②	災害時に役立つ 介護技術研修	みんながいきいき 福祉の職場改善 研修	心を整える セルフケア研修	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (会場受講)
対象者	高齢者、障がい 者(児・難病等 を含む)施設・ 事業所等に勤 務する介護職 員	高齢者、障がい 者(児・難病等 を含む)施設・ 事業所等に勤 務する介護職 員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 経験年数概ね 5年以上のリー ダー・管理職ク ラスの職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	福祉施設・介護 サービス事業所 に勤務する職員
受講者	83	88	95	66	85	61
アンケート回収数	73	77	93	60	76	57
受講方法(人数)	会場(48)・Zoom(35)	会場(50)・Zoom(38)	会場(95)	会場(35)・Zoom(31)	午前(49)・午後(36)	会場(61)

研修名	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (Zoom受講)	ワンチームで ターミナルケア 研修	ともに語り合っ て支える ナラティブ・ アプローチ研修	元気な職場 メンタルヘルス 研修	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策研修	総数
対象者	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 介護や看護の 業務に従事す る職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	福祉施設・介護 サービス事業 所等の管理者 および人事・労 務管理者等	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	
受講者	76	57	51	45	72	1,215
アンケート回収数	67	55	51	42	70	1,046 (回収率 86%)
受講方法(人数)	Zoom(76)	会場(21)・Zoom(36)	会場(51)	会場(19)・Zoom(26)	会場(32)・Zoom(40)	会場(526) Zoom(580) 動画視聴(109)

受講者とアンケート回収数の傾向

◇会場受講とZoom受講の併用型研修では、管理者向け研修については4:6でZoom受講者の方が多くなっているが、全階級対象研修ではほぼ同程度の割合になった。但し、医学知識講座では6:4で会場受講の方が多くなった。

◇動画視聴型研修では、複数回・複数人視聴できるため、アンケートの回収率が低くなった。



## 2 受講者の所属先分野(複数回答)

分野	研修名 失敗しない 福祉職員 マナー研修	すぐに身に付く 介護職員 記録研修	学んで実践 クレーム対応研修	知って助かる リスクマネジメント 研修	職員間のよい 人間関係の築き方 研修	福祉施設のための 広報・ブランディング 研修 【経営協コラボ研修】
高齢者分野	52.3%	51.3%	48.0%	50.0%	52.0%	50.0%
障がい者分野	38.4%	39.8%	43.0%	36.5%	38.7%	40.9%
身体障がい者分野	12.8%	15.4%	14.0%	9.6%	14.7%	13.6%
知的障がい者分野	14.0%	15.4%	20.0%	17.3%	13.3%	15.9%
精神障がい者分野	11.6%	9.0%	9.0%	9.6%	10.7%	11.4%
児童等分野	2.3%	0.0%	2.0%	1.9%	5.3%	6.8%
社会福祉協議会	5.8%	7.7%	3.0%	5.8%	4.0%	2.3%
その他	1.2%	1.3%	4.0%	5.8%	0.0%	0.0%

分野	研修名 介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座①	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座②	災害時に役立つ 介護技術研修	みんながいいき 福祉の職場改善 研修	心を整える セルフケア研修	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (会場受講)
高齢者分野	72.7%	60.6%	74.5%	51.8%	41.6%	48.0%
障がい者分野	19.4%	29.3%	22.6%	40.0%	47.8%	49.4%
身体障がい者分野	8.0%	11.1%	9.4%	11.8%	15.9%	14.7%
知的障がい者分野	8.0%	13.1%	9.4%	17.6%	20.4%	24.0%
精神障がい者分野	3.4%	5.1%	3.8%	10.6%	11.5%	10.7%
児童等分野	1.1%	2.0%	0.0%	2.4%	4.4%	0.0%
社会福祉協議会	5.7%	6.1%	1.9%	4.7%	5.3%	1.3%
その他	1.1%	2.0%	0.9%	1.2%	0.9%	1.3%

分野	研修名 虐待にならない スピーチロック 回避研修 (Zoom受講)	ワンチームで ターミナルケア 研修	ともに語り合っ て支える ナラティブ・ アプローチ研修	元気な職場 メンタルヘルス 研修	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策研修
高齢者分野	46.1%	73.1%	61.4%	50.0%	47.7%
障がい者分野	43.1%	24.0%	24.5%	34.6%	39.6%
身体障がい者分野	11.8%	6.0%	3.5%	9.6%	12.8%
知的障がい者分野	18.6%	9.0%	14.0%	19.2%	19.8%
精神障がい者分野	12.7%	9.0%	7.0%	5.8%	7.0%
児童等分野	2.9%	0.0%	1.8%	5.8%	3.5%
社会福祉協議会	7.8%	3.0%	8.8%	5.8%	7.0%
その他	0.0%	0.0%	3.5%	3.8%	2.3%

### 3 福祉・介護の仕事に従事している期間（現在の勤務先以外での期間を含む）

期間	研修名 失敗しない 福祉職員 マナー研修	研修名 すぐに身に付く 介護職員 記録研修	研修名 学んで実践 クレーム対応研修	研修名 知って助かる リスクマネジメント 研修	研修名 職員間のよい 人間関係の築き方 研修	研修名 福祉施設のための 広報・ブランディング 研修 【経営協コラボ研修】
1年未満	32.8%	8.8%	2.6%	4.3%	0.0%	3.0%
1年以上2年未満	17.2%	5.3%	1.3%	2.2%	3.8%	6.1%
2年以上5年未満	17.2%	28.1%	9.2%	8.7%	7.5%	6.1%
5年以上10年未満	15.6%	19.3%	27.6%	15.2%	18.9%	15.2%
10年以上15年未満	9.4%	22.8%	34.2%	30.4%	30.2%	33.3%
15年以上	7.8%	15.8%	25.0%	34.8%	39.6%	36.4%
回答なし	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%

期間	研修名 介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座①	研修名 介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座②	研修名 災害時に役立つ 介護技術研修	研修名 みんながいきいき 福祉の職場改善 研修	研修名 心を整える セルフケア研修	研修名 虐待にならない スピーチロック 回避研修 〈会場受講〉
1年未満	5.5%	1.3%	2.2%	0.0%	3.9%	1.8%
1年以上2年未満	6.8%	7.8%	1.1%	1.7%	3.9%	3.5%
2年以上5年未満	13.7%	18.2%	6.5%	3.3%	17.1%	14.0%
5年以上10年未満	19.2%	26.0%	23.7%	10.0%	18.4%	21.1%
10年以上15年未満	24.7%	22.1%	26.9%	26.7%	28.9%	26.3%
15年以上	30.1%	24.7%	39.8%	58.3%	27.6%	33.3%
回答なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

期間	研修名 虐待にならない スピーチロック 回避研修 〈Zoom受講〉	研修名 ワンチームで ターミナルケア 研修	研修名 ともに語り合っ て支える ナラティブ・ アプローチ研修	研修名 元気な職場 メンタルヘルス 研修	研修名 自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策研修
1年未満	3.0%	1.8%	0.0%	4.8%	1.4%
1年以上2年未満	3.0%	5.5%	3.9%	0.0%	2.9%
2年以上5年未満	14.9%	5.5%	7.8%	2.4%	5.7%
5年以上10年未満	25.4%	23.6%	13.7%	11.9%	15.7%
10年以上15年未満	29.9%	45.5%	25.5%	16.7%	24.3%
15年以上	23.9%	18.2%	49.0%	64.3%	50.0%
回答なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

#### 受講者の所属と従事期間の傾向

◇全研修で見ると、高齢分野は55%、障がい者分野は36%と高齢分野の受講者が約6割を占めた。

◇マナー研修、記録研修以外は従事期間が10年以上の受講者が多数となる傾向であった。

(2)受講者アンケート結果 (抜粋)

**失敗しない 福祉職員マナー研修**

受講者数	71	回収率	90.1%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について (複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	1	1.4%
事務長	0	0.0%	その他	15	21.7%
管理者	0	0.0%	回答なし	0	0.0%
主任	0	0.0%	回答数	69	99.9%
介護職員	53	76.8%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	41	64.1%
有益だった	21	32.8%
少しは有益だった	1	1.6%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	1	1.6%
回答数	64	100.1%

受講者の感想等

- ◇ 仕事での良くない行動パターンの行動心理を探ることで、自身の行動が起こす他者への影響を考えることが出来ました。
- ◇ 利用者の意向や自立を大切にすることや接遇・マナーの本質は、「相手の立場に立った配慮が必要」ということが大事という事が学べ、とても勉強になりました。
- ◇ たくさんの印象に残る言葉がありました。マナー接遇という敬語や尊敬語の使い方などを想像していましたが、今まで受けた研修もそのようなものばかりだったのでそういった話ではなく利用者に対する姿勢、仕事に取り組む態度など実際の事例を通して話をして下さりとても勉強になりました。

**すぐに身に付く 介護職員記録研修**

受講者数	64	回収率	89.1%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について (複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	1	1.7%
事務長	0	0.0%	その他	9	15.0%
管理者	1	1.7%	回答なし	0	0.0%
主任	3	5.0%	回答数	60	100.1%
介護職員	46	76.7%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	34	59.6%
有益だった	19	33.3%
少しは有益だった	3	5.3%
ほとんど有益でなかった	1	1.8%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	57	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 記録に対する考え方が単なる記録ではなく利用者様の夢叶えノート、未来につながると思える事ができました。明日から具体的に丁寧に記載しようと思います。
- ◇ 自分の記録で、利用者様の家族がどう思うか、普段の利用者様との関わり方や、声のかけ方がとても大切なことだと学ぶ事ができました。
- ◇ 誰が見ても分かること、何かトラブルがあった時にその時の状況を記録を見たら分かるなど、しっかり記入していきたいと思いました。

## 学んで実践 クレーム対応研修

受講者数	88	回収率	86.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	1.2%	ケアマネ	3	3.6%
事務長	0	0.0%	その他	23	27.7%
管理者	5	6.0%	回答なし	1	1.2%
主任	6	7.2%	回答数	83	99.9%
介護職員	44	53.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	47	61.8%
有益だった	25	32.9%
少しは有益だった	2	2.6%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	1	1.3%
回答なし	1	1.3%
回答数	76	99.9%

### 受講者の感想等

- ◇ 全身傾聴することの大切さ 相手にどれだけ正確に伝えられるか 受け止められるかによってクレーム問題が解決出来るか理解できました。
- ◇ クレームは宝の山だと思い、ちょっとしたことでも拾い上げて改善していくことが、利用者含め施設での信頼向上に繋がることがわかりました。
- ◇ 本日の研修で学んだクレーム対応は外部の方に対してだけでなく、組織内の満足度向上、チーム力のアップという観点でも活かすことが出来ると感じました。

## 知って助かる リスクマネジメント研修

受講者数	109	回収率	38.5%
------	-----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	2	3.6%	ケアマネ	2	3.6%
事務長	0	0.0%	その他	16	29.1%
管理者	4	7.3%	回答なし	2	3.6%
主任	5	9.1%	回答数	55	99.9%
介護職員	24	43.6%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	20	44.4%
有益だった	22	48.9%
少しは有益だった	0	0.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	3	6.7%
回答数	45	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ こんな事も虐待に当たるのだという事例も有り、もっと知り勉強する必要を感じました。今回の研修では防止対策などを学びましたが、根本的にはチームワークで対応する重要性を感じました。
- ◇ 事故、リスクマネジメントの分析方法、多角的に見る、具体的な内容でした。
- ◇ 事故には利用者側の原因、介護職側の原因、介助環境の原因。裏には見えていない本当の原因が背後に隠れていることが分かり、カンファレンスの重要性が大切だと改めて思いました。

## 職員間のよい人間関係の築き方研修

受講者数	65	回収率	81.5%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	3	5.0%
事務長	0	0.0%	その他	10	16.7%
管理者	4	6.7%	回答なし	0	0.0%
主任	10	16.7%	回答数	60	100.1%
介護職員	33	55.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	35	66.0%
有益だった	17	32.1%
少しは有益だった	1	1.9%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	53	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ 相手(利用者、職員)はコントロールできない。自分自身が少しずつ変わっていかねばならないと、改めて考えさせられました。
- ◇ 日々の振り返りをする良い機会になりました。プラスの視点で相手を見る事、感情に振り回されず感情コントロールし落ち着く事等、改善する点や改善できる点が多くある事に気付く事ができました。1つずつ実践していきたいと思います。
- ◇ チームワークを行っていくうえでの基本的な姿勢、基本的だが常日頃から実施していくには難しい、忘れがちな事柄について学ぶことが出来ました。

## 福祉施設のための 広報・ブランディング研修

受講者数	39	回収率	84.6%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	3	7.9%	ケアマネ	0	0.0%
事務長	3	7.9%	その他	14	36.8%
管理者	8	21.1%	回答なし	0	0.0%
主任	3	7.9%	回答数	38	100.0%
介護職員	7	18.4%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	15	45.5%
有益だった	15	45.5%
少しは有益だった	3	9.1%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	33	100.1%

### 受講者の感想等

- ◇ ターゲットを絞る必要性に関して、これまで考えていた以上に重要なことであることがよく分かりました。自法人の「良さ」についてもあらためて気付かされ、そうしたことをしっかりと言葉にして伝えていきたいと思いました。
- ◇ ターゲットによって、求人資料を何通りか作り、状況に応じて使い分けるという発想がなかったので、使ってみたいと思います。
- ◇ 求職者が求めている情報、自法人の持ち味、また足りない点など客観的に考えることができました。

介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座①【認知、感覚、運動等】

受講者数	83	回収率	88.0%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	0	0.0%
事務長	1	1.3%	その他	3	3.8%
管理者	4	5.1%	回答なし	0	0.0%
主任	6	7.7%	回答数	78	100.0%
介護職員	64	82.1%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益であった	42	57.5%
有益であった	28	38.4%
少しは有益であった	2	2.7%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	1	1.4%
回答数	73	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 筋肉の仕組み、筋肉の付き方を理解したうえでの、介助方法や大脳の神経経路や損傷した部位から起こる麻痺や障害を知り、今後の介護に生かしていきたいです。
- ◇ 認知症からいろいろな身体への影響について知れてよかった。認知症とひとくくりではなく症状により対応の違いが知れてよかった。
- ◇ 医学知識をわかりやすく説明していただくことができました。利用者様との関わり方につなげたいと思いました。今日得られた知識があるのとならないのでは関わり方が違ってくると思ひ良かったです。

介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座②【循環、呼吸、消化等】

受講者数	88	回収率	87.5%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	4	4.9%
事務長	0	0.0%	その他	7	8.6%
管理者	6	7.4%	回答なし	0	0.0%
主任	5	6.2%	回答数	81	99.9%
介護職員	59	72.8%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	47	61.0%
有益だった	27	35.1%
少しは有益だった	1	1.3%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	2	2.6%
回答数	77	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 身体機能の詳しい説明・病状に合わせて介護士が行うべき対応方法を学ぶことが出来ました。特に、最後の排泄機能の説明が日頃の支援に繋がっていくので今回の機会を通して学びなおすことができて良かったです。
- ◇ 人体の身体的特徴や機能などを具体的に高齢者に当てはめて、説明して下さり、どこに注目してケアしていけば良いのか、より実務的な対応を考えるきっかけになりました。
- ◇ 具体的な症状への対応がわかりやすかった。看護、医療職からの指示や助言は必要だが、介護職として利用者さんの小さな変化を見つけるためにおさえたいポイントが簡潔だったので良かったです。

## 災害時に役立つ介護技術研修

受講者数	95	回収率	97.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	1.0%	ケアマネ	1	1.0%
事務長	0	0.0%	その他	13	12.6%
管理者	4	3.9%	回答なし	0	0.0%
主任	6	5.8%	回答数	103	100.0%
介護職員	78	75.7%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	41	44.1%
有益だった	48	51.6%
少しは有益だった	2	2.2%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	2	2.2%
回答数	93	100.1%

### 受講者の感想等

- ◇ 日頃から想定できる災害を想定して、時系列でマニュアルを作っておく、訓練をしておく事が大切だと分かりました。
- ◇ もしもの時に、自分がパニックにならないよう備えておくことの大切さ、職員同士のコミュニケーションの大切さなど学びました。
- ◇ グループワークで皆さんと意見交換をし、現場での活かし方等学ぶ事ができました。実際あるもので、タンカや固定をする方法を見られて良かったです。

## みんながいきいき 福祉の職場改善研修

受講者数	66	回収率	90.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	1	1.5%
事務長	0	0.0%	その他	11	16.2%
管理者	7	10.3%	回答なし	0	0.0%
主任	15	22.1%	回答数	68	100.1%
介護職員	34	50.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	35	58.3%
有益だった	23	38.3%
少しは有益だった	2	3.3%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	60	99.9%

### 受講者の感想等

- ◇ 働きやすい職場環境への1対1の面談の重要性、ルールについて守ってもらう為に伝え続ける事の必要性等、コミュニケーションをいかに密にとるか考えを教えてくださいました。
- ◇ 自分の強みを知って、相手の強みも知って、皆がリーダー、チームとして取り組むことが大切であると改めて感じました。
- ◇ 管理職になってがんばらなくてはいけないと力が入った毎日でしたが、リーダーは全員なんだ！と考え直し、自分のできる事をやりとげ、言葉に出して相手に伝え、行動にしめす。もう少し力をぬいてやって行こうと思いました。

心を整える セルフケア研修

受講者数	85	回収率	89.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	2	2.5%	ケアマネ	3	3.7%
事務長	0	0.0%	その他	22	27.2%
管理者	2	2.5%	回答なし	0	0.0%
主任	5	6.2%	回答数	81	100.1%
介護職員	47	58.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	46	60.5%
有益であった	28	36.8%
少しは有益であった	2	2.6%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	76	99.9%

受講者の感想等

- ◇ 普段言わないことを書き出して塗りつぶしほかるという、ストレス発散方法はかなりすっきりする方法と感じました。また呼吸法など日常の中で落ち込んだ時などに使えるものと感じました。
- ◇ 人は一人では生きていけないので誰かと支え合う事が大切と学びました。完璧を求めず自分のできていないところも受け入れていくことも大事と思いました。
- ◇ ストレスの気づきや対処法を学び、今後のストレス軽減に活かすことが出来る具体的内容だったので、ぜひ日々の生活に取り入れて行きたいと思います。

虐待にならない スピーチロック回避研修〈会場受講〉

受講者数	61	回収率	93.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	1.7%	ケアマネ	1	1.7%
事務長	0	0.0%	その他	12	20.0%
管理者	1	1.7%	回答なし	0	0.0%
主任	3	5.0%	回答数	60	100.1%
介護職員	42	70.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	33	57.9%
有益であった	22	38.6%
少しは有益であった	1	1.8%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	1	1.8%
回答数	57	100.1%

受講者の感想等

- ◇ 言葉だけではなく、声や顔の表情や態度にも配慮が必要ということが、今回の研修で学びました。利用者様に対しての朝のあいさつや介助時の際、いつも話す言語から改善が必要なものがあつたことに気付くことができました。
- ◇ 無意識のうちに使っている言葉がスピーチロックとなっている事に気付けたので、今後は気をつけていきたい。仕事以外でも日常生活でも活用できると感じました。
- ◇ スピーチロックは誰でも知らないうちにしてしまう危険がある。言葉の例もあり、わかりやすく、気をつけなければと思いました。グループワークがあり、他の人の意見も聞くことができました。



虐待にならない スピーチロック回避研修〈Zoom受講〉

受講者数	76	回収率	88.2%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	2	2.9%
事務長	0	0.0%	その他	14	20.6%
管理者	3	4.4%	回答なし	0	0.0%
主任	1	1.5%	回答数	68	100.0%
介護職員	48	70.6%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	31	46.3%
有益であった	33	49.3%
少しは有益であった	3	4.5%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	67	100.1%

受講者の感想等

- ◇ 利用者に対しての話し方だけでなく面会にみえたご家族に対しての言葉遣いも学べるいいきっかけになりました。今回学んだことを生かして今後の業務に取り組みたいと思います。
- ◇ 虐待にならないスピーチとは、利用者の人権を守ることなのだと気づきました。利用者一人一人の特性を理解し、毎日を安心して過ごせるよう、一人一人の気持ちを大事にしたいです。
- ◇ グループワークをすることにより、担当する利用者様の年齢が違ってても悩んでいる事は同じという事が分かり気が楽になりました。又、利用者様に説明する際に言葉が足りていなかったのではないかと改めて思い直す事が出来ました。

ワンチームで ターミナルケア研修

受講者数	57	回収率	96.5%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	5	8.6%
事務長	0	0.0%	その他	9	15.5%
管理者	0	0.0%	回答なし	0	0.0%
主任	1	1.7%	回答数	58	99.9%
介護職員	43	74.1%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	22	40.0%
有益であった	30	54.5%
少しは有益であった	3	5.5%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	55	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 今現在、看取りはまだまだ病院が多いですが、これからは介護施設等が増えてくるにあたり多職種連携であたらないといけないことを改めて学びました。その中で介護職ができることを考えて行動できたらいいと思いました。
- ◇ 看取りケアについて多職種との連携を図りケアプランの作成、本人様の意向を元気づちに確認しておくことが大切とのことが理解できました。
- ◇ どのように最後を迎えるのか、最後まで有意義に過ごすためにどうすれば良いのか、本当の意味での寄り添った介護というものを考えさせられました。

## ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修

受講者数	51	回収率	100.0%
------	----	-----	--------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	7	11.5%
事務長	0	0.0%	その他	16	26.2%
管理者	5	8.2%	回答なし	1	1.6%
主任	7	11.5%	回答数	61	100.0%
介護職員	25	41.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	31	60.8%
有益であった	18	35.3%
少しは有益であった	2	3.9%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役に立たなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	51	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ 会話は私たちの仕事においてとても重要だと感じていますが、専門性をひけらかして、つい目の前の方を追い込んだり、傷つけたりしているということを、今日改めて考えさせられました。プライドを捨て、同じ立場で一緒に笑い合えたらと常に思います。
- ◇ 言葉にこだわり、余白を作る事の大切さ。正しいことを伝えることが必ずしも正しくない事もある事を忘れずに、利用者様とたくさんのお話をしていきたいです。
- ◇ 正しさは時に人を傷つけるという言葉の意味、理解できたような気がします。支援をしない支援、心掛けて利用者様と会話続ける努力していきたいです。

## 元気な職場 メンタルヘルス研修

受講者数	45	回収率	93.3%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	3	6.0%	ケアマネ	3	6.0%
事務長	0	0.0%	その他	13	26.0%
管理者	8	16.0%	回答なし	0	0.0%
主任	5	10.0%	回答数	50	100.0%
介護職員	18	36.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	12	28.6%
有益であった	28	66.7%
少しは有益であった	2	4.8%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役に立たなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	42	100.1%

### 受講者の感想等

- ◇ 労務管理に必要な法的知識やラインケアの重要性などを学ばせていただきました。早速、就業規則の再確認をし必要なら見直しをしたいと思えます。
- ◇ パワーハラスメントについての内容で「職場のパワーハラスメントの3定義」を知り、実際に演習することで理解することができ、今後役に立つと思います。
- ◇ グループワークで色々な意見があり気付きにつながりました。パワハラに当てはまるかの3つのポイントを知ることができ良かったです。

自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修

受講者数	72	回収率	97.2%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	2	2.6%	ケアマネ	7	9.0%
事務長	3	3.8%	その他	14	17.9%
管理者	9	11.5%	回答なし	0	0.0%
主任	10	12.8%	回答数	78	99.9%
介護職員	33	42.3%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	46	65.7%
有益であった	20	28.6%
少しは有益であった	3	4.3%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	1	1.4%
回答数	70	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 暴力・ハラスメントのマニュアルの見直しは、現場職員と検討し作成していくことが大切であるという事を理解しました。
- ◇ 暴力があっても認知症だから仕方がないと思っていましたが今回の研修で暴力は暴力と認識し対応して行かなくてはと思いました。
- ◇ ハラスメント対応は個別で行い解決するのではなく、情報を集め対応する、その対応は同じ形を取る事が大事だと学びました。また、失敗対応をしてしまった時は攻め立てず、二次被害が出ないように行う事も学びました。

## 岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程

### (目的)

第1条 岐阜県福祉人材総合支援センターにおける社会福祉事業に従事する者等に対する各種研修の企画及び実施その他体系的な研修実施に付随する必要な事業を円滑かつ効果的に実施するため、研修検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

### (委員会の役割)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討する。

- (1) 研修内容の計画に関する事
- (2) 研修方法の課題とその解決に関する事
- (3) 研修システムの運用に関する事
- (4) その他必要な事項

### (委員会の設置等)

第3条 委員会は、10名以内の委員をもって構成する。

- 2 委員は、社会福祉関係者、学識経験者、行政関係者の中から岐阜県社会福祉協議会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。
- 3 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 委員会に、委員の互選により委員長及び副委員長各1名を置く。
- 5 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代理する。

### (委員会の開催)

第4条 委員会は会長が招集し、委員長がその議長となる。

- 2 委員長は、協議に必要があると認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。

### (その他)

第5条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

### 附則

この規程は、平成30年12月13日から施行する。

### 委員構成団体、機関名（五十音順）

一般社団法人岐阜県知的障害者支援協会	岐阜県身体障害者福祉施設協議会
岐阜県介護研修センター	岐阜県老人福祉施設協議会
岐阜県健康福祉部地域福祉課	岐阜県老人保健施設協会
岐阜県児童福祉協議会	公益財団法人介護労働安定センター
岐阜県社会福祉法人経営者協議会	特定非営利活動法人岐阜県グループホーム協議会